

主日礼拝

2020年8月30日
午前10時30分

前奏

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

主は彼の前を通り過ぎて宣言された。
「主、主、憐れみ深く恵みに富む神、忍耐強く、慈しみとまことに満ち、幾千代にも及び慈しみを守り、罪と背きと過ちを赦す。しかし罰すべき者を罰せずにはおかず、父祖の罪を、子、孫に三代、四代までも問う者。」 (出エジプト34:6,7)

頌栄 27 「父・子・聖霊」

ち ち 子 せ い れ い の ひ と り の 主 よ、 さ か え と ち
か ら は た だ 主 に あ れ、 と こ し え ま で。

ア ー メ ン。

交読詩編 86:1~4

司式者：主よ、わたしに耳を傾け、答えてください。
会衆：わたしは貧しく、身を屈めています。
司式者：わたしの魂をお守りください
会衆：わたしはあなたの慈しみに生きる者。
司式者：あなたの僕をお救いください
会衆：あなたはわたしの神
わたしはあなたに依り頼む者。
司式者：主よ、憐れんでください
会衆：絶えることなくあなたを呼ぶわたしを。
司式者：あなたの僕の魂に喜びをお与えください。
会衆：わたしの魂が慕うのは
一同：主よ、あなたなのです。

祈禱

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあげさせたまえ。
み国を来させたたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出されたたまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

聖書 ヨハネによる福音書 8:3~11

新約(新共同訳) P180~P181

そこへ、律法学者たちやファリサイ派の人々が、姦通の現場で捕らえられた女を連れて来て、真ん中に立たせ、イエスに言った。「先生、この女は姦通をしているときに捕まりました。こういう女は石で打ち殺せと、モーセは律法の中で命じています。ところで、あなたはどうかお考えになりますか。」イエスを試して、訴える口実を得るために、こう言ったのである。イエスがかがみ込み、指で地面に何か書き始められた。しかし、彼らがしつこく問い続けるので、イエスは身を起こして言われた。「あなたたちの中で罪を犯したことの無い者が、まず、この女に石を投げなさい。」そしてまた、身をかがめて地面に書き続けられた。これを聞いた者は、年長者から始まって、一人また一人と、立ち去ってしまい、イエスひとり、真ん中にいた女が残った。イエスは、身を起こして言われた。「婦人よ、あの人たちはどこにいるのか。だれもあなたを罪に定めなかったのか。」女が、「主よ、だれも」と言うと、イエスは言われた。「わたしもあなたを罪に定めない。行きなさい。これからは、もう罪を犯してはならない。」

賛美 433 「あるがまわれを」

Just as I am, without one plea
詞：Charlotte Elliott, 1789-1871

WOODWORTH
曲：William B. Bradbury, 1816-1868

あ-る がま -ま わ-れを 血を-もて あが ない、

イエ-スマね-きたも う-、みも とに-わ れ ゆ く -。

1. あるがまわれを血をもてあがない、 2. 洗うすべもなき わがとがも罪も、
イエス招きたもう、み許にわれゆく。 イエス潔めたもう、み許にわれゆく。
3. うたがいの波も、恐れのあるしも、 4. こころの痛手に 悩めるこの身を
イエス癒めたもう、み許にわれゆく。 イエス医したもう、み許にわれゆく。
5. たよりゆく者に 救いといのちを 6. あるがまわれを かくまで憐れみ、
イエス誓いたもう、許にわれゆく。 イエス愛したもう、み許にわれゆく。

説教 「ゆるされ、新しく生きる」

賛美 510 「主よ、終わりまで」

O Jesus, I have promised
詞：John E. Bode, 1816-1874

ANGEL'S STORY
曲：Arthur H. Mann, 1850-1929

1 主 よ、おわ り ま だ し も べ と し て
2 こ の 世 の さ か え 目 を ま ど わ し、
3 し ず か に き よ い み こ え に よ り
4 主 は や く そ く を か た く ま も り、

あ な た に つ か え し た が い ま す。
▶ ゆ う わ く の こ え み み に み ち て、
▶ お か た り く だ さ い、主 よ、み こ と ば。
▶ お わ り の 日 ま で み ち び か れ る。▶

世 の た た か い は は げ し く て も、
▶ て き は そ と に も う ち に も あ る。▶
▶ こ こ ろ の あ ら し ふ き あ れ て も、
▶ わ た し は こ こ に ち か い を た て、▶

主 が み か た な ら お そ れ は な い。
▶ お ま も り く だ さ い、主 よ、わ た し を。
▶ き か せ て く だ さ い、主 よ、み こ え を。
▶ 主 よ、お わ り ま で し た が い ま す。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにあります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏

司式 要田 悟史
説教 向井 希夫牧師
奏楽 福原 之織

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。
※賛美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。